

# もの作り! 入門塾

“レゴ”と“紙”を使った「もの作り体験学習」

「もの作りの常識人」に育てて、お返します!

【対象者】新入社員から、5年生位までの方

「QDC」、「4M」、「工数」——

工場内ではこのような言葉が普通に飛び交っていますよね。

しかし従業員の方々は、どれだけ本当の意味を理解しているでしょうか?

たとえば「5S」——多くの人はなんとなく説明はできるでしょう。

しかし1Sと2Sの違いを明確に説明できる人は何%いるでしょうか?

ちまたでは多くの座学が実施されていますよね。しかしこのような座学でもの作りの基本を理解させることは可能だと思いますか? 私は無理だと思っています。

その理由は——。

いうまでもなく製造業は手足を動かすことが生業ですよね。ですから、頭で考えるより体を使うことが好きな人たちがたくさん集まって来ているのです。このような人たちに座学を行なっても、“こっくり、こっくり船を漕いでしまう”のが大半ではないでしょうか。

私が開発した研修プログラム:もの作り! 入門塾は違います。

全体の80%が体験学習や実習で占められています。

一日目はレゴを使い、作業効率を上げるには段取りや作業手順が大切であることを学んでいただきます。二日目は折り紙を使い、良い品質を作りこむためには4Mが重要であることを学んでいただきます。

毎回好評の「もの作り! 入門塾」へ、今すぐ申し込みを!

—生産管理と出会って33年—  
製造業専門の収益改善コンサルティング会社  
株式会社 西田経営技術士事務所 代表取締役・技術士

西田 順生



セミナーNo.100426 もの作り! 入門塾 申込書

FAX 03-6411-1265

ふりがな				
会社名				
所在地	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>			
TEL番号			FAX番号	
連絡担当者	部署	氏名(ふりがな)		
ふりがな				
参加者				

※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。

※当社代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、“守秘義務” “信用失墜行為の禁止”が課せられていますので、ご安心ください。

## 塾のねらい

業界の特徴、業界用語、品質・納期・コストの重要性、もの作りに必要な常識等々について、**体験**していただきます。

## 塾の特徴

- ① “レゴ”と“紙”を通じて、「もの作りの基本」を“体”で学ぶことができます。
- ② グループ演習が80%以上占めますので、受講生が寝るようなことはありません。
- ③ 全国の企業が参加しますので、貴重な交流が図れます。
- ④ 「研修レポート」を書かせますので、本人のレベルを知ることができます。

## 塾の開催要領

■対象者…新入社員から5年生位まで。

### ■実施日時

2010年4月26日(月)・27日(火)の2日間 10:00～16:30

### ■場所…機械振興会館

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8(東京タワー近く)

■参加費…48,000円／1人(税込み、2日分)

※ 1日目と2日目を分割して受講することはできません。

### ■申込方法

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX(03-6411-1265)にてお送り下さい。後日、受講票及び請求書を郵送させて頂きますので参加料金を指定口座にお振込み下さい。

### ■問い合わせ先

株式会社 西田経営技術士事務所

〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1

パシフィックセンチュリープレイス8F

TEL03-6411-1264 FAX03-6411-1265

http://www.ni-g-j.co.jp e-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp

お問い合わせ担当者 総務:西田美智代

## プログラム

### ★1日目

#### ●セクションⅠ

課題1:自己紹介

課題2:皆さん「行きたくない」と思うレストランは、どのようなお店か?

課題3:そのようなお店の内部では、どのような現象が発生していると思うか?

#### ●セクションⅡ 効率の重要性を体験する

課題1:実際に“レゴ”を組み立てるスピードを競ってみよう(1回目)

課題2:早かったチームと遅かったチームの差が発生した原因には、何があると思うか?

課題3:もっと早く組み立てるには、どのように改善したらいいと思うか?

課題4:実際に“レゴ”を組み立てるスピードを競ってみよう(2回目)

課題5:2回目が早くなった勝因は、何だと思うか?逆に反省点は何か?

課題6:人数が多いチームは得か損か?

課題7:なぜ安く作らなければならないと思うか?

課題8:原価の中の特に人件費を下げるにはどうしたらいいと思うか?

### ★2日目

#### ●セクションⅢ 品質の重要性を体験する

課題1:“きれいな折り鶴”をたくさん作る(1回目)

課題2:皆で品質を評価しあい、結果を記録してみよう。

課題3:なぜ不良が発生したと思うか?なぜ計画数に達しなかつたと思うか?

課題4:なぜ不良を出していけないと思うか?

課題5:より早く、“きれいな折り鶴”を作るには、どうしたらよいと思うか?

課題6:“きれいな折り鶴”をたくさん作る(2回目)

課題7:不良を作った時の損金を計算してみよう

#### ●セクションⅣ もの作りの常識用語を学ぶ

課題1:製造業で使われる常識用語や重要事項を知っておく

#### ●セクションⅤ 読みやすいレポートを早く書く

所定の時間内で、「研修レポート」を書く。

## 受講者の声

◎3年生ですが、今までの仕事のすすめ方に見直す所がいくつもあり、とても参考になりました。  
(東京都の喜多成美氏)

◎実際に道具を使った研修会だったので、すごくわかりやすく良かったです。(横浜市の南修平氏)

◎実際に手で触れてみるとることが重要なことだと思いました。(浜松市の稻葉清司氏)

◎他の会社の人とのグループワークがとてもよかったです。(東京都の関真奈美氏)

実績!

2006年～2009年にかけて  
合計14回